



市P連だより

白山

第17号

発行日/平成26年3月5日
発行所/白山市PTA連合会
白山市古城町2番地
TEL: 076-276-8040
印刷/能登印刷株式会社



白山市PTA連合会に 頼ってください!!

会長 北田 朋幸

「光陰矢のごとし」の言葉のよう
に私の中では、一年があつとい
う間に過ぎました。

「頼れる市P連にしたい!!」た
めに、今年度は「改革」の年
にしました。6月には、各単位
PTAの会長を対象に会長研修
会を開催し、横のつながりを密
にしました。ネットトラブルを
テーマに活発な意見交換がなさ
れ、PTA会員の皆様に「LINE
Eに関する緊急アンケート」を
実施し、その結果を基にリーフ
レット『子どもを守ろう! ネット
に潜む落とし穴から!』を発
刊いたしました。短期間にとて
も説得力のあるリーフレットが
作成できたと思います。昨今の
青少年の事件に必ずといっていい
ほど出てくるLINEという言
葉に単位PTAの会長が敏感に
反応した結果、取り組んだ事
業でした。

11月には初の「白山市PT
A大会」を開催しました。P
TA活動に功績のあつた方への

感謝状授与、PTA活動の実
践発表、そして木村まさ子
さんの講演と実に内容の濃い
PTA大会になりました。

そしてホームページを開設
し、市P連の動きや方針、
市内小中学校PTAの事業
を皆さんに紹介することがで
きました。ホームページで特
に力を入れているのは「会長へ
のメール」募集です。学校現
場では、まだまだいじめや不
登校があります。いじめや
不登校に悩む子どもや親に
ぜひ相談して欲しいと思つて
います。学校や家庭での悩み
事を打ち明けて欲しいので
す。どれだけお力になれるか
わかりませんが、同じ世代の
子どもを持つ親の仲間として

力を合わせて取り組みたいと
思っています。

白山市には「白山市子ども
の権利に関する条例」があり
ます。子どもたちには学校
で勉強し遊び、楽しい学校
生活を送る権利があるので
す。誰一人欠けることなく、
笑顔で学校を卒業していく
ために白山市PTA連合会は
存在するのです。どうか皆
様、白山市PTA連合会に
頼ってください。お願いしま
す!

最後に今年一年ここまで出
来たのは今年度の役員、常
任委員の皆様、各単位PT
A会長はじめ役員の皆様のお
かげだと感じています。深く
感謝の意と敬意を表しまし
す。ありがとうございました。



会長にメールしませんか?

「LINEトラブルに巻き込まれて困つ
ています。」「友だちがいじめられてい
るんだけど。」「わが子がいじめにあつて
学校に行けません。」「学級が崩壊しそ
うです。」など、保護者の方も教職員の方
も思うところがありましたらメールを
ください。個人情報厳守します。

白山市PTA連合会ホームページ
URL <http://hakusan-pta.com>



あなたのお子さんは大丈夫?
ネットによる被害
もたをネットによる被害
者や加害者にさせない
ため、市P連として各
種方面への働き掛けも
含め、積極的に情報発
信していきます。

LINE等に関する 緊急アンケートの結果報告

白山市PTA連合会 副会長 古本達明

平成25年6月に、白山市内小中学校の各PTA・
育友会・育成会の会長研修会を実施し、インター
ネットや携帯電話の安全利用について話し合いが行
われ、「市P連によるネット対策指針の策定」を行う
ことになりました。そこで、全保護者に対して緊急
アンケートを実施し、平成25年11月に「子どもを守
ろう! ネットに潜む落とし穴から」と題したリーフ
レットを発行いたしました。延べ8000名を超える
保護者に回答を頂き、アンケートの実施から回収・
分析にいたるまで多くのご協力を頂きましたことを
御礼申し上げます。

白山市小中学校 我が校自慢

各校PTA・育友会・育成会会長より、平成25年度の主な活動を紹介していただきます。



1 松任小学校

児童数 586名

これからは親父の力！

本校には保護者やOBの父親で結成される「おやしの会」があり、毎年夏休みの家庭キャンプは大盛況です。運営の全てを父親が行います。今年のメインは校庭にコンボで穴を掘り、棒を作り、ブルーシートを張った手作りの池に岩魚を放し、それを児童が掴み取り！さすが親父スケールが違う！因みに掘った穴は綺麗に埋立てられました！



2 東明小学校

児童数 499名

東明まつり

東明小学校で毎年秋に行われているのが「東明まつり」。子どもたちが喜んでくれるのをと、先生方やPTA役員全員が自らアイデアを出し、担当となったコーナーは企画から準備、当日の運営まで全て考案者が行います。各コーナーはアイデア溢れるものばかり。考案や準備など大変ではありますが、子どもたちの喜ぶ姿がまた新しい企画を考へたいと思わせます。



3 北陽小学校

児童数 604名

あの中身は誰だ！

北陽小学校の育友会活動のメインイベント『北陽祭』。ステージの最後にはサブリイズとして、先生方のはし物があります。今年はおまつ先生に「パンダ」の着ぐるみを着ていただき、中に入っている先生は誰だ！というクイズを行いました。着ぐるみで校舎の中を歩いてもらうのですが、児童にもみくちやにされたりして大盛況。先生方にも協力いただき、大変盛り上がった北陽祭を開催することができました。



4 旭丘小学校

児童数 327名

餅つきフェスティバル

11月3日(日)に「餅つきフェスティバル」が行われました。この餅つきで田植えから稲刈りまでを行っていた餅米です。自分たちの手で作ったお米という隠し味も加わり、一際おいしいお餅ができました！子どもたちを始め、保護者や教職員、地域の方々と一緒に楽しく、田んぼを通じた人づきりをしました。



5 蕪城小学校

児童数 775名

防災訓練

蕪城小学校PTAでは、今年度、防災に重点を置き、子どもたちの安全確保を第一に考えながら家庭・学校・地域の方々の協力を得て、巨大地震の発生を想定した防災引き渡し訓練の実施や石川県防災総合訓練への参加を行いました。自分の命は自分で守ることが出来るようにと関係者全員の防災意識を高める活動を行いました。



6 千代野小学校

児童数 460名

防災実践引渡訓練

津波を想定した引渡訓練を実施しました。学校防災アドバイザーの青木賢人准教授(金沢大学)を招き、講話を聞き、地震の時は、学校が番安全で、慌てて迎えに行くよりも周辺の安全を確かめてから迎えに行くことが大切であると強調されました。今回は97.3%の保護者の参加があり、災害時の避難場所や家族の安全確認など今後の防災を考える良い機会となりました。



7 松陽小学校

児童数 380名

PTA親子行事(弓堀太鼓)

本校では、PTA親子行事を全学年で行っています。各学年の学級委員が親子のふれあいを大切に考え、いろいろな体験活動を企画しています。中でも、6年生が毎年行っている和太鼓体験はとて特色ある体験活動です。校区の笠間地区に根づいている「弓堀太鼓」のメンバーから演奏のご指導を受けて、親子全員が和太鼓を打ち鳴らします。この体験は、その迫力と共に親子でのふれあいを一層深めたい素敵な時間となっています。



平成25年度市P連活動報告

12/14 家庭教育研修会

12月14日(土)、

鶴来総合文化会館クレインにおいて家庭教育研修会が開催されました。研修Ⅰ部は、ネットに関する初級入門講座。簡単なネット用語を学び、実際に体験コーナーを設けてDSやデジカメ等を使用し、ネットに接続して体験しました。休憩コーナーも設け、他校との交流も出来たように感じました。また、研修Ⅱ部では石川県少子化対策監室こども政策課、課長補佐の河光美紀氏を講師に「子どもとネットの関わり方」を演題に講演会を行いました。日々進化していく



11/9 白山市PTA大会

白山市PTA連合会による初の市PTA大会が11月9日(土)に松任文化会館で開催されました。

長年にわたって連合会の活動に貢献した功労者14人の表彰が行われ、その後、北陽小学校育友会と鶴来中学校PTAから昨年度の活動をまとめた実践発表があり、市PTA連合会からは、児童生徒のLINEなど無料通信アプリの利用状況を調査した実践発表がありました。講演会では「育みはぐくまれ」を演



8/23.24 日本PTA全国研究大会みえ大会

第61回日本PTA全国研究大会みえ大会が、8月23日(金)24日(土)、桑名市民会館など三重県内11会場で開催され、全国の小中学校PTA役員、関係者およそ8000人が集まりました。白山市PTA連合会からは27名が参加し、未来ある子どもたちのために、今なにをすべきかについて語り、話し合いました。

『地域連携』というテーマの分科会に参加しました。地域の温かな人情を受けて育まれる子どもたちは感謝する気持ちを次世代に還元してくれと信じます。PTA活動は、ボランティアや協同活動と相通じる相互扶助の精神を体現する素晴らしい活動です。子どもの為にいづやるの？今でしょ！そして白山市PTA連合会の仲間たちとの出会いに感謝します。

「北辰中学校PTA 平山 敦」

第5分科会では、「地域連携」について「校区合同関係者会議」等の取り組みをはじめ、「PTAとして地域防災訓練への積極的な参加」等、各単Pの研究発表を聞きました。単Pだけではなく、同じ地域の小中学校や各地域団体との情報交換の場や、地域行事に子どもたちが積極的に参加出来る取り組みが、子どもたちの成長を長い目で見守れる良い仕組みであると実感しました。

大変多くの事を単Pに持ち帰らせて頂き、この場をお借りして白山市P連北田会長をはじめ、準備に携わった方々に礼申し上げます。

「広陽小学校PTA 小田圭介」



8 石川小学校

児童数 267名

地域の伝統文化を継承する活動

10月19日(土)にわら伝承教室を実施しました。この行事は、地域の伝統文化であるわら細工を子どもに伝える行事として続いています。PTAが主催して地域から講師をお招きしています。5年生はわら細工、6年生は文字・カメの置物・コマ編みに分かれ、親子で一緒に作業しました。すばらしいで参加者全員大満足の1日でした。



9 松南小学校

児童数 397名

松南まつりのご紹介

毎年秋に行われる松南まつりは、なつて開催される我が校最大の行事です。当日は地域の方々に講師を迎えて特産である剣先なんばのお話を聞いたり、縄なえ体験等地域に語り継がれた伝統の言い伝えを行います。またバザーや餅つき、前日からPTAの役員、各委員が準備をし、当日は児童がバザーの売り子や餅つきをして松南まつりを盛り上げます。



10 湊小学校

児童数 154名

赤ちゃん登校日

湊小学校では、5・6年生を対象に赤ちゃん登校日を行っています。赤ちゃん登校日は、普段接する事が出来ないお世話を体験する事によって児童の意識や命の大切さなど自然に感じることが出来たと思っています。児童もこれから大人になっていく過程で大きな人生の収穫になったと思います。来年度も引き続き赤ちゃん登校日を行います。



11 美川小学校

児童数 216名

春・秋の一斉リサイクル活動

美川小学校教育友会では、年二回のリサイクル活動に取り組んでいます。子どもと親が力を合せて町内会ごとに回収してまわり、得た収入は児童のため学校の整備事業費に充てられています。地域の皆様からは、古新聞雑誌ダンボール牛乳パックなどの古紙のほか、ビール瓶や一升瓶も提供して頂いており、多くの人たちに支えられていることを実感できた行事でもあります。



12 蝶屋小学校

児童数 463名

140周年行事

蝶屋小学校は、明治6年に鹿島村の達次宅の邸を借りて開設して以来140周年を迎えています。周年行事として、現在ある藤棚のなごりに同じような藤棚を設け、憩いの場とする計画です。また、校舎屋上から撮影した集合写真と大規模改造耐震補強工事前の校舎の写真を表裏にした下敷きを作成し、配布予定です。一つの素敵な思い出となればよいと思います。



13 朝日小学校

児童数 404名

創立50周年記念式典

本年度、朝日小学校は創立50周年記念を迎えました。新校舎への移転の前に、7月28日(日)には思い出の詰まった旧校舎で創立50周年記念式典が執り行われました。式典終了後は校舎のお別れ見学会が開かれました。本校の卒業生や保護者の皆様が、各教室にたくさん飾られた児童によるお別れの言葉や絵などをご覧になれました。



14 明光小学校

児童数 514名

冬山体験(6年生)

明光小では、白山市教育委員会の「スキー遠足推進事業」のもと、5年生が1月下旬に冬山体験(スキー遠足)をしています。その5年生がもう一度冬山体験をして楽しさを感じて欲しいと考え、6年生の冬山体験の費用をPTAとして支援しています。この企画を楽しみにしているボランティアの方々もおり、明光小PTAらしさと考えられています。



15 広陽小学校

児童数 512名

家学区でつながろう広陽小バザー

バザーでは、昨年度に引き続き工コキヤップ運動にも取り組み、昨年度より多くのワクチンを途上国の子どもたちへ送ることができました。各コーナーでは、リユース品販売、アイス、うどん、綿菓子など大盛況！先生による「バザーわくわく実験教室は、スライム作りなど大好評でした。



16 鳥越小学校

児童数 134名

もうすぐ40周年...もう40年!?

鳥越小学校は、もうすぐ40周年を迎えます。これだけの期間、地域の子どもたちを見守ってきたのですよね。そしてこれからも子どもたちの成長を見守っていくことになるのでしよう。この40周年を祝う準備委員会を発足させることが、本年度の一番大きな役割になるのかもしれないません。時代は変わっても、子どもたちの成長を願う気持ちには変わりありませんよ。



17 白峰小学校

児童数 37名

交通安全指導

育友会では、交通安全指導に力を入れ「親子自転車教室」と「自転車安全点検」を実施しています。児童は、警察官の方から交通ルールや自転車の乗り方について指導を受け、専門店の方から自転車の点検をしてもらいます。その後育友会から貸与されたヘルメットを着用し、班ごとに決められた公道を要所に立つ保護者に見守られながら実地訓練を行います。



18 河内小学校

児童数 45名

渡邊剛医師による教育講演会

最先端医療のロボット心臓手術の第一人者で、「心臓外科のブラックジャック」と呼ばれる天才外科医、金沢大学附属病院心臓血管外科教授渡邊剛先生をお迎えし、「ロボットがひろく新しい医療の時代」と題して、教育講演会を開きました。地域の方々、子どもたちも参加し、最先端の医療についての知識や、医療にかかわるやりがいやすばらしさをわかりやすくご講演いただき、貴重な時間となりました。



19 白嶺小中学校

児童・生徒数 100名

白山登山

平成25年度、白嶺小中学校の自慢は、8月の白山登山です。生徒21名、登山初体験の校長先生や先生方保護者11名の総勢32名で行いました。僅かでしたが、御来光を拝むことができ、途中可憐な高山植物を観賞する事が出来ました。生徒たちのやさしさや、大人への気配り、山登りの素晴らしさ感動、そして大切な事を教えられる心に残る、活動でした。



20 松任中学校

生徒数 862名

ビブリオバトル白熱中!

生徒会とPTAとで「ビブリオバトル」を開催しています。本を5分間で紹介するこのゲームは、「人を通して本を知る、本を通して人を知ること」というキャッチコピーのとおりの紹介に留まらず、紹介者の感じていることや経験してきたことも語ります。この取り組みを通して、中学生も大人も思いを本音で語る場になっています。



21 北星中学校

生徒数 487名

中学生もクリーン作戦に参加

北星中学校では、今年度の新たな試みとして、10月27日(日)の白山市クリーン作戦に中学生も参加する取り組みを行いました。何人参加してくれるか予想もつかないのですが、実際には270人の参加との報告でした。地域の方々からも「地域で中学生の顔を見るのが嬉しかった」との声も聞かれたようです。



22 光野中学校

生徒数 457名

自問教育で育つ生徒が誇り

光野中と言えば自問清掃。毎日自分をみつめ、心を磨いています。自問を通して、勝負所でも気を抜かず、我慢して自分をコントロールする力と、周囲のことを考えながら行動する思いやりの心を育てながら、落ち着いた学校生活を送っています。PTAはこんな素晴らしい生徒たちと一緒に、毎年恒例の愛校作業を楽しんでいます。



自問について考える自問集会

23 笠間中学校

生徒数 351名

仲間と共に地域を学ぼう

2年生になると、各教科の授業の他に、地域の方々が講師となつて行っている「王の子講座」があります。講座は週1回2時間で8週間、創作、和裁、ちぎり絵、俳句、陶芸、ものづくりの7講座から、1つ選択します。生徒たちの様子は、学校公開週間に見ることが出来ます。



きの運動会や文化発表会で発表されます。

24 美川中学校

生徒数 475名

新校舎内見会

12月15日(日)に白山市教育委員会と合同で新校舎見学会を開催しました。約三千人が見学に訪れ、広々とした視聴覚室や吹き抜けのある図書館に思いやりのある校舎の雰囲気が感じられました。卒業生の先輩生も出を懐かしんでいました。育友会も今後の伝統を受け継ぎ、発展していきたいと思っています。



25 鶴来中学校

生徒数 300名

震災食の調理実習

11月7日(木)に防災フォーラムの一環で震災食の調理実習をおこないました。栄養士の先生をお招きし、家庭科の島崎先生と2年1組の生徒で調理しました。当日は授業参観ということもあり、保護者の方にも参加していただくことができました。ポリ袋を使い、一つの鍋で同時にご飯とカレーと煮物を調理しました。最初は不安そうなお子も、新聞紙で作ったお血でおいしく試食しました。



26 北辰中学校

生徒数 441名

高校見学会

我が校では、毎年PTA主催の高校見学会を行っています。学区内の4校を日回るといってハードスケジュールですが、保護者の方に大変人気があり、多くの方に参加していただいています。見学会は色々なジャンルから選び、3年連続で参加すると、ほとんどの高校を見学できるように工夫しています。各校の特色を直接見ることで、高校選びの役に立てていただければと思います。



北陸学院高校は、パイプオルガン演奏でお出迎え

27 鳥越中学校

生徒数 119名

新しい鳥越中学校のスタート!

河内中学校と鳥越中学校の統合初年度の平成25年は、この点を意識した育友会事業をいくつか実施しました。育友会広報は、学校と全職員・全生徒を紹介する内容として、河内・鳥越全地区に回覧することにより、新しい鳥越中学校のスタートを周知しました。このほか、通学路の全域再点検を実施し、安全確保の要を整理するなどの事業に取り組みしました。



平成25年度 表彰



白山市PTA連合会功労者表彰

太磨 聡(鶴来中)	桶谷由美子(光野中)
松寺 麗子(美川中)	大瀧 久樹(鶴来中)
稲田ユカリ(千代野小)	卜部 和敏(北辰中)
北村 伸泰(松南小)	宮村 正人(鳥越中)
吉田 隆之(美川小)	禾几 文明(校長会)
畑 優子(河内小中)	松浦維久子(教頭会)
加藤 秀正(白峰小)	吉見 一秀(教頭会)

石川県PTA連合会会長表彰

〈団体〉	〈個人〉
松南小学校PTA	太磨 聡(鶴来中)
広陽小学校PTA	松寺 麗子(美川中)
北辰中学校PTA	卜部 和敏(北辰中)
	大瀧 久樹(鶴来中)

優良PTA石川県教育委員会表彰

鶴来中学校PTA

日本PTA全国協議会会長表彰(個人)

太磨 聡(鶴来中)

石川県知事感謝状表彰

太磨 聡(鶴来中) 木村 源一(松任中)

石川県PTA広報紙コンクール

優秀賞 鶴来中学校PTA
優良賞 東明小学校PTA

平成25年度白山市PTA連合会

「豊かな心を育む PTA活動推進事業」 実践報告

白山市PTA連合会では、創意あふれる多様なPTA活動の発展と活性化を目指し、実施希望PTAに対して活動助成を行っています。

蕪城小学校PTA

地域と連携した防災への取り組み

石川県の総合防災訓練の会場として蕪城小学校が使用されることを機に、地域・行政・学校・PTA間の交流を深め、引き渡し訓練



本校広報誌でも紹介！

(6月15日)、防災食講習会(7月21日)、防災講座(11月1日)、防災訓練・避難所開設(11月2日)など年間を通して取り組んできた結果、防災意識の向上、災害時の役割分担の明確化を図ることができました。



防災訓練でも蕪城っ子大活躍！谷本知事も来校されました！

美川小学校教育友会

親子で語ろう ケータイ・スマホ・ネットの危険性

11月6日(水)、保護者向けのネットトラブルに関する講演会と同時に、別会場では4,5,6年児童に対しネットモラル講座を開催しました。この目的は親・子が同じ事案に対して学び、各家庭においても



意識し合う環境を整えてもらいたいというところにあります。「小さな変化に早く気付いてあげられる」「安心してSOSを求めることができる」そんな大人であることが、子どもたちをトラブルの被害者や加害者にさせない抑止力になるのだと感じました。



鶴来中学校PTA

防災フォーラムin鶴中



11月7日(木)、4限目に避難訓練、5限目に震災食の調理実習、6限目に防災講演会を開催しました。あわせて防災グッズを展示しました。調理は一クラスのみの実習でしたが、授業参観日かねており、多数の保護者の方にも参加していただきました。その後に講演会を親子で聴き、防災対策について考える一日となりました。

編集後記

市P連だより「白山」第17号をお届けします。今回は、白山市内27小中学校PTAの今年度のPTA活動を掲載しました。自分の子どもが通う学校だけではなく、他校の活動もご覧いただき交流のきっかけになれば幸いです。

今年度、白山市PTA連合会は新たな取り組みを行ってきました。ホームページの開設、会長会議で話し合いLINE(ライン)の緊急アンケートの実施、リーフレット作成。そして、第二回白山市PTA大会の開催。それらの活動の先にあるのが、子どもたちが安全に学校生活を笑顔で送れるようにとの願いです。その願いの実現のためには学校、家庭、地域、そして行政が協力し連携していかなくてはなりません。白山市PTA連合会は、これからもその連携への架け橋になるように積極的に活動し、情報を発信して行きたいと思えます。そのためにはPTA会員皆様の協力と理解が不可欠です。まだまだ、イジメなど根の深い問題はたくさんあります。しかし、皆様の理解とやる気と協力があれば、なにか光が見えると思えます。

これからも、市P連だよりやホームページなどを活用し、単位PTAに積極的に広報していき、会員皆様にわかりやすいPTAを目指していきたいと思えます。白山市PTA連合会がさらなる発展と継続をしていきますよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。(作本)

編集委員

委員長 古本 達明
副委員長 中野 光
委員 山田 栄二
宮鍋 修
津家田直樹
松田 重典
細川 広幸
森田 真司

高島 直治
渡辺 直人
中出 賢司
作本 秀樹
木村 牧子

(運営幹事)
(教頭会)
(事務会)